

中小企業省力化投資補助金 活用ガイド

人手不足を成長の機会に変える、
戦略的投資のススメ



「人手不足」は、もはや避けられない経営課題です。

現代のビジネス環境において、人手不足は多くの中小企業が直面する深刻な課題です。限られたリソースの中で生産性を維持・向上させるためには、業務の効率化や自動化が不可欠となっています。



解決の鍵は、政府が後押しする「省力化投資」にあります。

人手不足に悩む企業が、ロボットやAI、IoTなどの先端技術を導入し、生産性向上を実現するための投資を後押しする制度、それが「中小企業省力化投資補助金」です。

課題: 人手不足



労働人口の減少



目標: 生産性向上・事業成長



補助金活用で実現する、4つの経営効果



人手不足の解消

単純作業や重労働を自動化し、従業員をより付加価値の高い業務へシフト。



生産性と収益性の向上

24時間稼働や人的ミスの削減により生産効率を向上。人件費を抑制し、コストを削減。



競争力の強化

製品・サービスの品質向上、リードタイムの短縮を実現し、市場での優位性を確立。



働きがいの向上

危険・単調な作業から従業員を解放し、労働環境を改善。エンゲージメントを高め、離職率を低下。

補助対象となる事業者と主な条件

対象業種（主な例）



製造業



農業



建設業



宿泊業・飲食業



小売業



サービス業

主な条件

- ✓ 中小企業基本法に定める中小企業・小規模事業者であること。
- ✓ 具体的な省力化効果を見込む事業計画があること。
- ✓ 労働生産性を一定割合以上向上させる目標設定があること。
- ✓ 事業を継続する上で健全な財務状況であること。

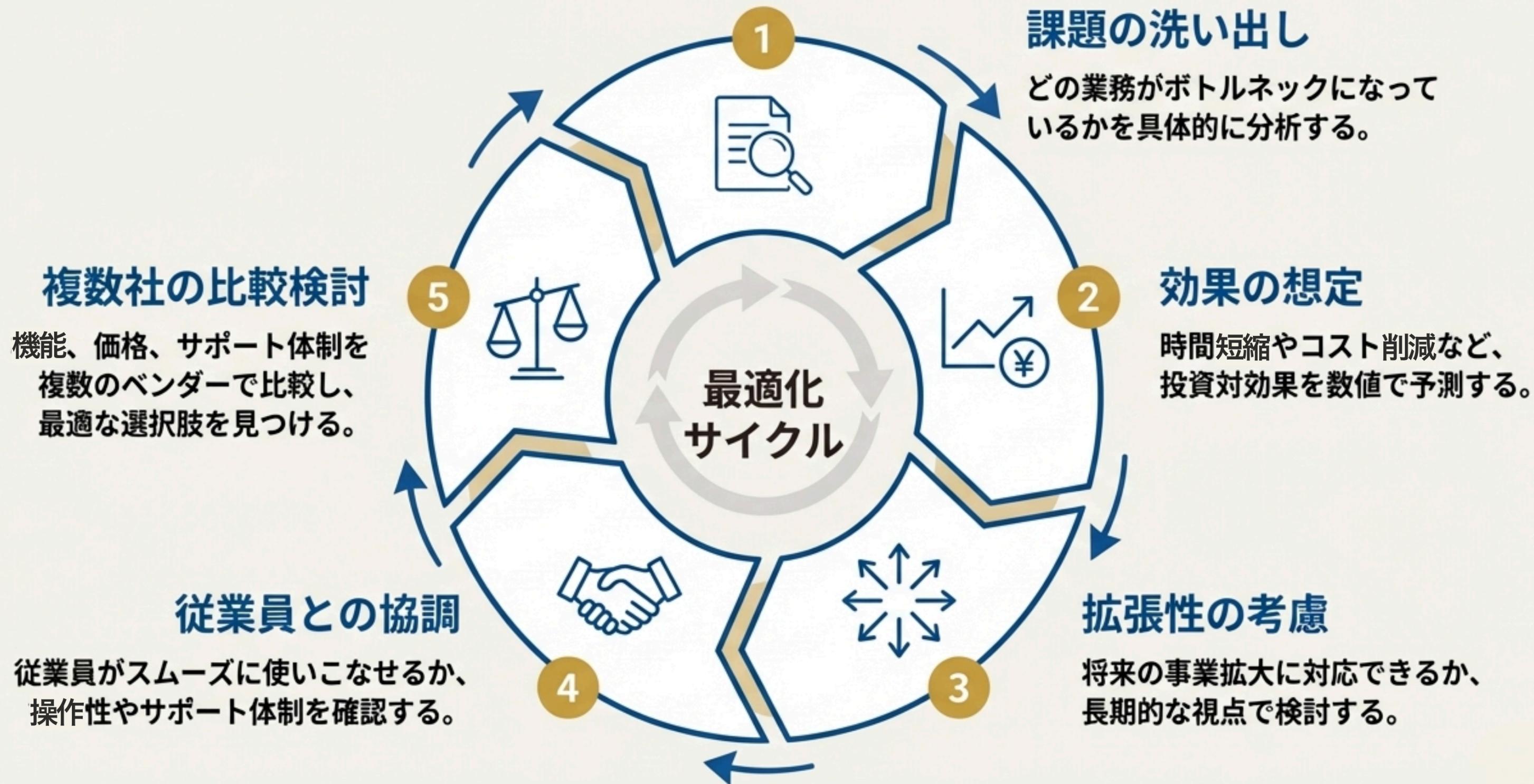
申請から受給までの全体像【9ステップ】

1. 公募要領の確認
2. 事業計画の策定
3. 必要書類の準備
4. 申請
5. 審査
6. 採択・交付決定
7. 事業実施
8. 実績報告
9. 補助金の受給

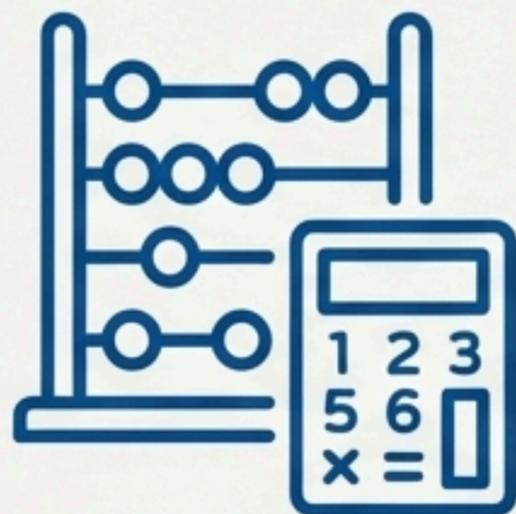


重要：補助金は原則として後払いとなるため、事前に自己資金を用意しておく必要があります。

成功を左右する、最適な省力化設備の選び方【5つの視点】

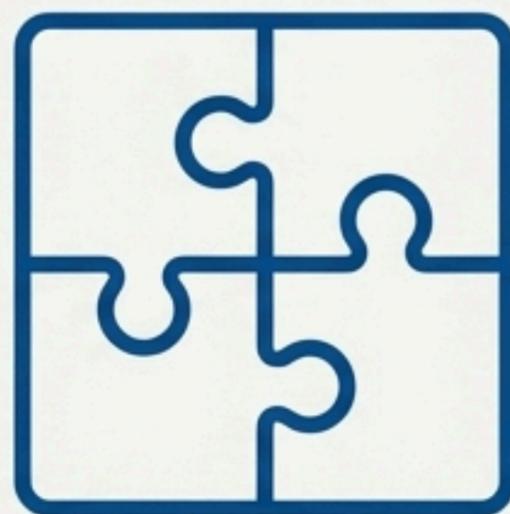


採択率を高める事業計画書の3つのポイント



① 具体性

抽象的な表現を避け、数値目標を用いて「何を」「どのように」達成するのかを明確に記載する。



② 課題との整合性

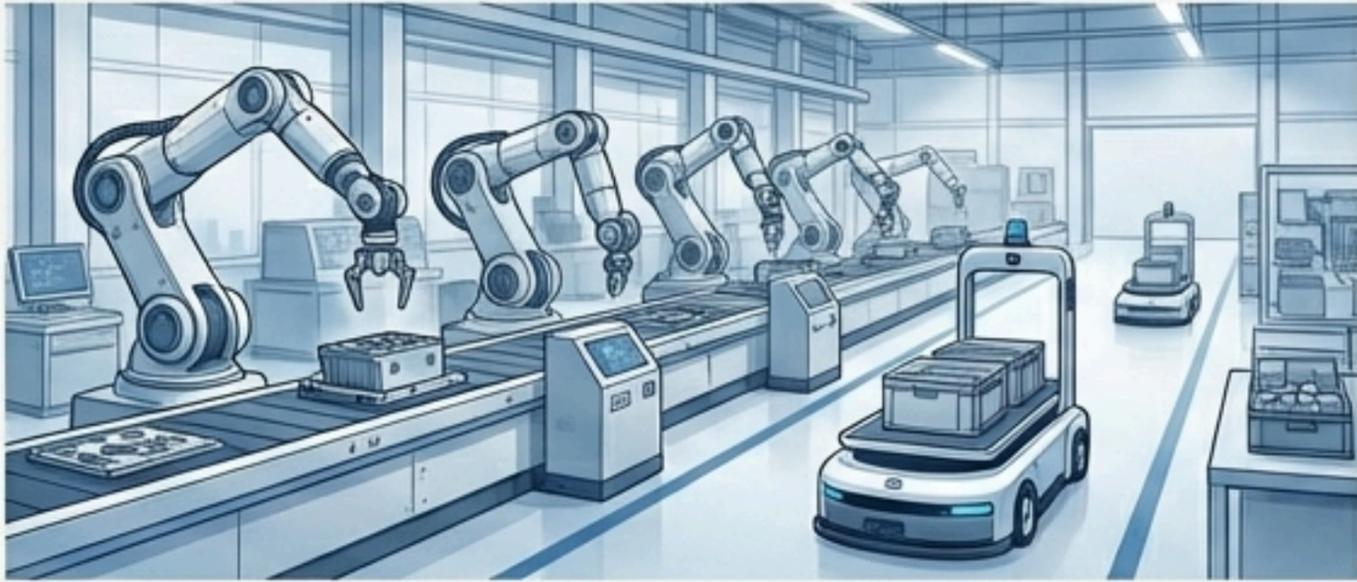
導入設備が、自社の抱える人手不足などの課題解決にどう繋がるのかを論理的に説明する。



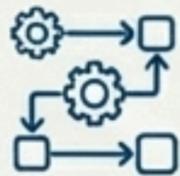
③ 生産性向上への貢献

補助事業により、従業員一人あたりの売上高や利益がどれくらい向上するのか、具体的な根拠を示す。

導入事例①：製造業・建設業



製造業



事業例

部品の組み立て、溶接、検査工程の自動化。

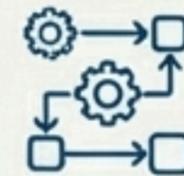


導入設備

産業用ロボット、AI外観検査システム、AGV/AMR（無人搬送車/自律移動ロボット）。



建設業



事業例

測量、現場の進捗管理、危険な高所作業の効率化と安全性向上。

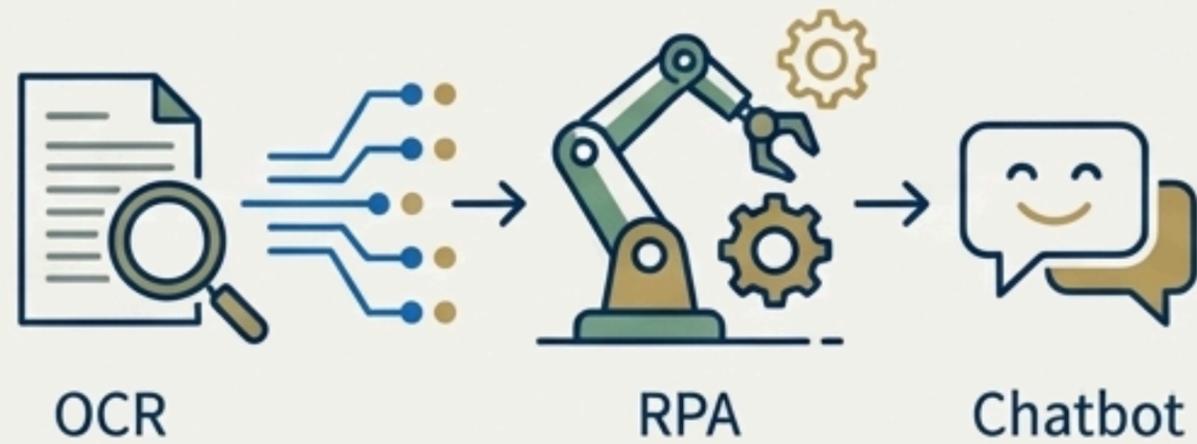


導入設備

ドローンによる自動測量システム、ICT測量機、AR遠隔作業指示システム。

導入事例②：サービス業・小売業

サービス業（オフィス業務）



事業例

経理処理、データ入力、問い合わせ対応などのバックオフィス業務を自動化。



導入設備

RPA（Robotic Process Automation）、AI-OCR、チャットボット。

小売・宿泊業



事業例

レジ業務の効率化、在庫管理の最適化、接客サービスの省人化。



導入設備

セルフレジ・自動精算機、AI需要予測システム、配膳・清掃ロボット。

成功事例：AI導入で検査精度99%向上を実現した部品製造業A社

Before



課題

熟練工の高齢化と人手不足。目視検査による見落としリスクも深刻化。



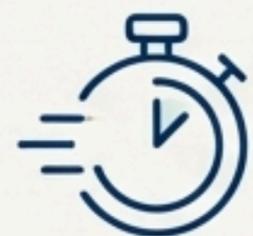
After



解決策

AIを活用した画像認識検査システムと、不良品を自動で仕分ける小型ロボットを導入。

成果



検査時間を
20%短縮



検査精度が
99%に向上



人件費を
15%削減

価値ある制度ですが、 申請プロセスは複雑です。

補助金申請の成功は、正確な情報収集と膨大な書類作成にかかっています。事業計画書の策定には、審査のポイントを熟知した専門的な知識が求められ、多くの時間と労力を要します。



専門家と共に、採択への最短ルート 最短ルートを。



採択率の向上

審査のポイントや加点要素を熟知した事業計画書で、採択の可能性を最大化します。



時間の節約

煩雑な書類作成や手続きを専門家が代行。経営者は本業に集中できます。



最適な制度の提案

省力化補助金だけでなく、貴社に最適な他の補助金・助成金制度もご提案します。

問い合わせ先

サポート行政書士法人 担当：鳥羽瀬（トバセ）

tobase@shigyo.co.jp

弊社ホームページ：<https://www.shigyo.co.jp/>
東京（新宿）・名古屋・大阪に拠点を構える行政書士法人です。



注意事項：本資料内の事例等は、実際にご相談のあった事例を参考に、具体的な案件の判別を避ける為に加工・編集して掲載しています。類似事例でも、時期・管轄行政機関等の前提が異なることによりご提案内容や結果も変わる為、ご注意ください。また、本資料内の全てのコンテンツ・内容等の無断転載・転用・複製等は、ご遠慮ください。